

将来人口の推計について

平成 17 年 4 月
高根沢町企画課

1 将来人口推計の概要

第 5 次高根沢町振興計画の策定にあたり、まちの将来像を具体化するために、最も一般的な人口推計手法である「コーホート変化率法」(※)を採用し、将来人口を推計した。

※同年に出生した集団(コーホート)の年間の変化率(生存率と移動率とが一体となった率)、出生率、出生性比を用い、その値が将来にわたって継続するものと仮定して人口推計を行う。

2 将来人口推計の考え方

(1) 初期人口(基準人口)

平成 16 年 10 月 1 日の住民基本台帳人口と外国人登録人口の合計を使用した。

(2) コーホート変化率

平成 11 年(1999 年)から平成 16 年(2004 年)までの住民基本台帳人口から、各年における男女別、各歳別の変化率を求めて 5 年間の平均値を算出した。

(3) 各歳別出生率

国立社会保障・人口問題研究所が示した「日本の将来推計人口(H14.1 推計)」の各歳別出生率を利用し、国の合計特殊出生率(※)1.32 を高根沢町の合計特殊出生率 1.59 に比準させ、高根沢町の各歳別出生率に換算した。

※女性の年齢別出生率を 15 歳～49 歳にわたって合計して得られる出生力の指標で、その値は一人の女性とその年齢出生率にしたがって子どもを産んだ場合に、生涯に産む子ども数として解釈される。

(4) 出生性比

国立社会保障・人口問題研究所の「日本の将来推計人口(H14.1 推計)」に使用されている値をもとに、出生性比を男性 105.5：女性 100 の割合とした。

3 将来人口の推計結果

上記の条件に基づき、高根沢町の将来人口を推計した結果は、【表1】、【表2】のとおりとなった。

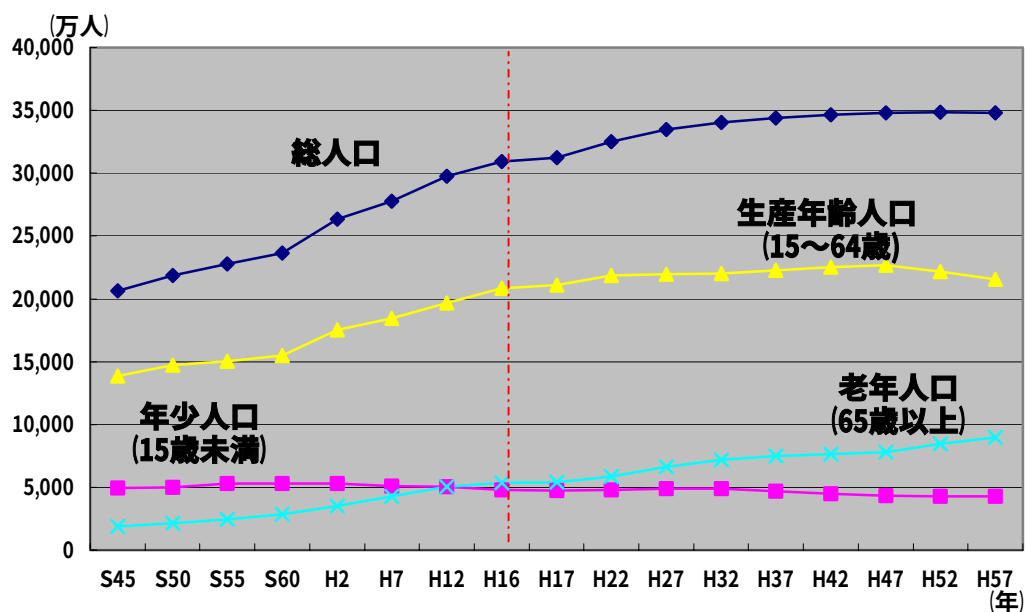
平成22年（2010年）の人口は32,495人で、基準日（平成16年10月1日）人口の4.97%（1,540人）増となり、平成27年（2015年）には人口33,458人で、基準日（平成16年10月1日）人口の8.09%（2,503人）増となると推計した。

全国的に見ると2007年、栃木県においてもここ数年のうちに人口減少に転じると予測されているが、現時点における高根沢町の人口推計によると、平成27年（2015年）ごろから徐々に鈍化するものの微増が続き、平成52年（2040年）から人口減少が始まるという結果になった。

【表1】

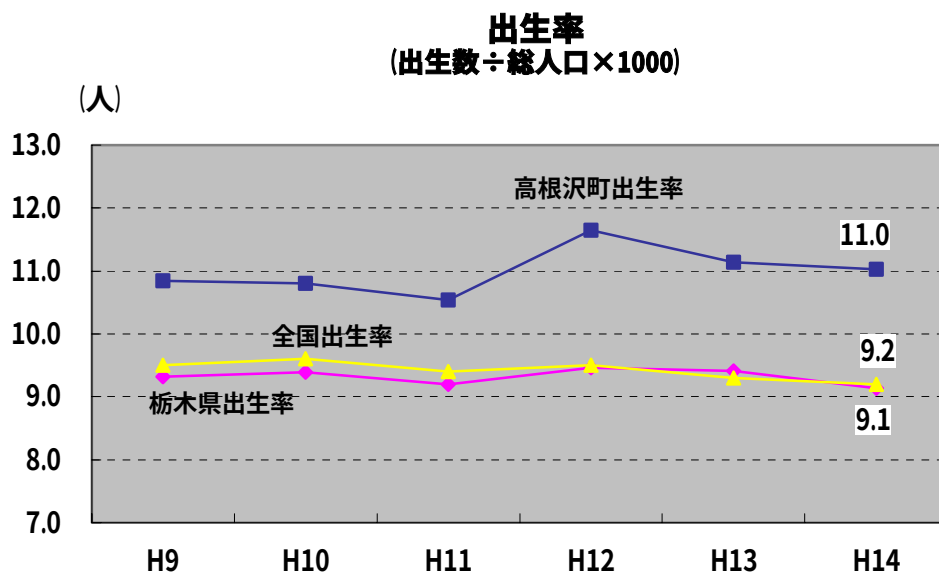
	H16	H22	H27	H32	H37
人口総計	30,955	32,495	33,458	34,062	34,418
14歳以下	4,769	4,794	4,886	4,887	4,691
15-64歳	20,860	21,853	21,966	22,005	22,254
65歳以上	5,326	5,848	6,606	7,170	7,473
構成比					
14歳以下	15.4%	14.8%	14.6%	14.3%	13.6%
15-64歳	67.4%	67.2%	65.7%	64.6%	64.7%
65歳以上	17.2%	18.0%	19.7%	21.1%	21.7%

【表2】

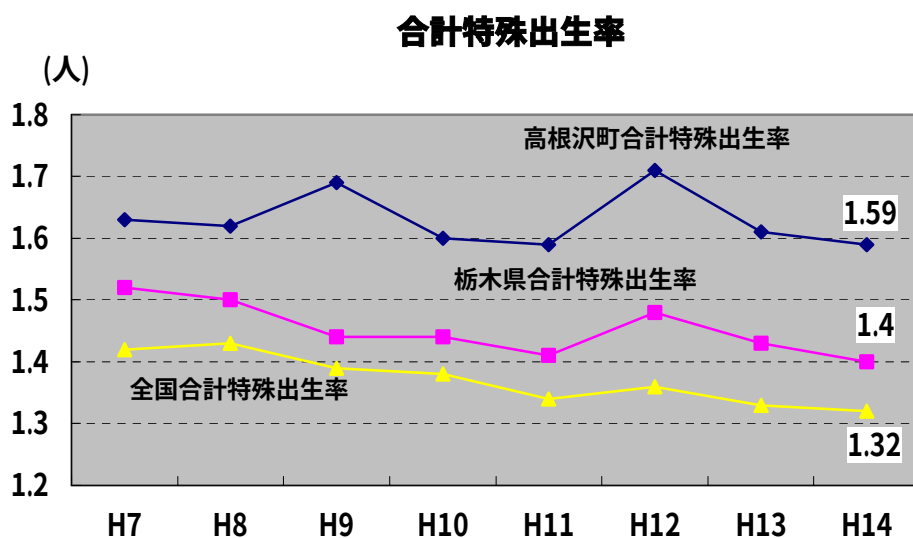


高根沢町の人口減少が全国的に見てもかなり遅くなっているのは、人口推移実績が過去5年平均で年間約265人増（10年平均で見ると年間293人増）となっていること、また現在の出生率や合計特殊出生率が、【表3】、【表4】のとおり全国平均を上回り、県内1位の状況であることなどが要因としてあげられる。

【表3】

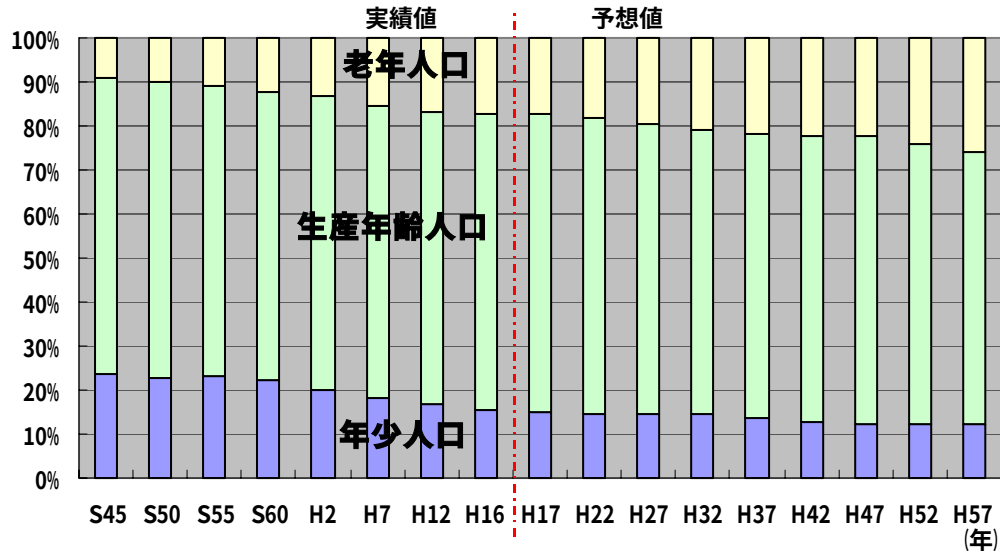


【表4】



また老年人口（65 歳以上）についても、全国的には平成 27 年（2015 年）には全体に占める割合が 25%に達すると予測されているが、同時点での高根沢町の老年人口は【表 5】のとおり 19.7%で、25%に達するのはその 28 年後の平成 55 年（2043 年）という結果となった。

【表 5】



4 将来世帯の推計

（1）1 世帯あたりの世帯人数の推計

国勢調査人口、住民基本台帳人口ともに、高根沢町の 1 世帯あたりの世帯人数は減少している。この動きは今後も継続し、1 世帯あたりの世帯人数は減少していくことが推測される。

◆ 国勢調査人口による高根沢町の 1 世帯人数

年次	昭和 50 年	昭和 55 年	昭和 60 年	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年
世帯人員	4.28	4.17	4.12	3.68	3.41	3.09

◆ 住民基本台帳人口による高根沢町の 1 世帯人数

年次	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16
世帯人員	3.47	3.42	3.38	3.32	3.24	3.16	3.11	3.08	3.03	2.98

国立社会問題・人口問題研究所が平成 15 年 10 月に行った、平成 12 年国勢調査に基づいた日本の将来世帯数予測においても、今後も全国的に、核家族化は継続すると推測されている。

◆ 日本の将来世帯数予測

年次	H12	H17	H22	H27	H32	H37
世帯人数	2.67	2.56	2.49	2.45	2.41	2.37

高根沢町の平成 16 年住民基本台帳による 1 世帯あたりの世帯人員数は、2.976 人／戸であり、この数値に将来世帯数予測の逓減率を乗じて、高根沢町の 1 世帯あたりの将来世帯人員数を求めた。

◆ 高根沢町の平均世帯人数の予測

	全国推計値 世帯数 (千戸)	全国推計値 世帯人数 (千人)	全国推計値 平均世帯人数	全国推計値 平均世帯人数 逓減率	高根沢町 平均世帯人数 推計
平成 1 2 年	46,782	124,950	2.670899		3.155
平成 1 3 年	47,262	125,169	2.648407		3.110
平成 1 4 年	47,742	125,328	2.625110		3.079
平成 1 5 年	48,204	125,442	2.602315		3.033
平成 1 6 年	48,642	125,522	2.580527	1.000000	2.976
平成 1 7 年	49,040	125,551	2.560175	0.992113	2.952
平成 2 2 年	50,139	125,026	2.493588	0.966309	2.875
平成 2 7 年	50,476	123,463	2.445974	0.947858	2.821
平成 3 2 年	50,270	120,940	2.405809	0.932293	2.774
平成 3 7 年	49,643	117,636	2.369639	0.918277	2.733

(2) 将来世帯数の推計

高根沢町の将来人口を、1 世帯あたりの世帯人数で除して、将来の世帯数を求めた。

◆ 高根沢町の将来世帯数推計

	平成 22 年 推計人口	平成 27 年 推計人口	平成 32 年 推計人口	平成 37 年 推計人口
人口	32,495 人	33,458 人	34,062 人	34,418 人
世帯人員	2.875 人／戸	2.821 人／戸	2.774 人／戸	2.733 人／戸
世帯数	11,301 戸	11,862 戸	12,278 戸	12,596 戸